

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホームほたるの里

作成日 : 平成24年8月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	利用者は戸外のいきたいところに出かける事が少ない。	今後買い物や、季節の行事等戸外に出かける事、販売車など利用するなど積極的に計画、実践していく予定である。	年間行事計画を作成した上で、車いすでの対応が可能かどうか確認し、家族への参加協力依頼をお願いするなど、家族とも行事等を通じて信頼関係を深めていく。	6ヶ月～1年
2	63	家族が困っていること、不安な事、求めていることを出来るだけ努力はしているが、課題はまだあると考える。	1年経過し家族会など発足して、入居者がかかえている家族の思いなどをお互い話合える機会が必要ではないかと考えられる。	家族の中には、現在仕事をしている方もおられ、頻回の家族会開催は困難と考えられるため、まずは夏祭りなどを利用しての開催を予定する。	6ヶ月～1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。